



代表質問とは？

代表質問とは、市長による施政方針（※1）の内容に対し、各会派（※2）の代表議員1人が質疑を行うことです。



- ※1 し せいほうしん 施政方針…次年度（今回の場合は、令和6年度）の基本方針や政策についての姿勢を示すため、市の長として行う方針演説のことです。
今回の施政方針内容は、右 QR コードから確認できます。 
- ※2 かい は 会派…議会の中で組まれた、議員の同志的集まりのことです。
富士宮市議会の場合、2人以上の議員の集合であれば会派となります。
現在、「公明会」、「明和」、「富岳会」、「至誠」の4会派が存在しています。
また、会派に属していない議員は、無会派と称されます。

し せい
至 誠
う え ま つ け ん い ち
植 松 健 一

次期総合計画における土地利用構想について

問 「長期的な展望に立って総合的かつ計画的な土地利用が図られるよう計画の策定に努める」とあるが今までの土地利用構想との違いは。

市長 次期総合計画における土地利用構想については、現在まだ調査分析を行なっている段階である。現在の総合計画で設定したゾーン別の土地利用構想では、適正な効果が十分に発揮されない状況も出てきていることから、自然環境と将来の富士宮市の発展に向けた産業振興、地域活性化の両立した本市のあるべき姿の実現に向けて検討していきたいと考えている。

海外都市とのネットワークづくりについて

問 駐日ネパール大使が提案・希望されているネパールとの交流についての考えは。

部長 富士宮市には世界に誇れる世界遺産であ

る「富士山」があり、このような貴重な地域資源を生かし国際文化都市を目指したいと考えている。国際交流フェスティバルにおいて、駐日ネパール大使から正式に世界一の山「エベレスト」と日本一の山「富士山」との関わりを軸とした友好交流についての提案を受けた。多くの共通点のある自治体との都市交流の申し出であるので、友好交流都市提携の締結に向けて前向きに検討していきたいと考えている。

民間主導の工業団地整備計画について

問 市街化調整区域における地区計画を活用した民間主導の工業団地整備計画について具体的な計画があるのか。

部長 市内北部地域に1件、5ヘクタール以上の工業団地地区計画案件があり、協議を進めている。また、地区計画案の作成も進めている段階であり、前向きに検討しているところである。本件を本市産業の発展につながる大変重要な機会であると捉えており、今後も迅速かつ慎重な協議を進めていく。